



議会だより

なよろ

11

No.

2009 . 1 . 1 発行



10月25日、智恵文小学校学芸会で4～6年生が力強く「智恵文ひまわり太鼓」を演奏



11月27日、智恵文小学校5年生が初めてのカーリングに挑戦



11月22日、東風連小学校「地域参観日もちつき集会」～孫と仲良く大福づくり～

## 第4回定例会

主な内容

定例会で決まったこと・議員協議会 .....	2
各会計決算特別委員会・新年のごあいさつ・議会改革調査特別委員会 ...	3
一般質問に15人・審議日程・用語解説 .....	4～11
各委員会報告・可決された意見書・議会活動スナップ ...	12～13
へこたれない・議会日誌・編集後記 .....	14



平成19年度 決算審査特別委員会

## 原案通りに認定

平成19年度決算審査特別委員会(田中好望委員長・日根野正敏副委員長・全議員で構成)は、10月28日から31日までの4日間開催した。

審査の結果、一般会計と国民健康保険特別会計は、採決により原案の通り認定すべきものと決し、老人保健事業特別会計ほか6特別会計と2公営企業会計については、全会一致で認定すべきものと決定した。

今回の審査は合併後2年目、新総合計画実施初年度の決算で、延べ143項目にわたり白熱した質疑が交わされ、財政状況の厳しさが改めて強調された。また、入札率の高止まり感や、繰越金の潤沢な組織への補助金のあり方など厳しい指摘も相次いだ。



議会改革調査特別委員会

## 基本条例の検討進む

当委員会では、これまで議会基本条例の策定に向けて、議論を進めてきた。

具体的には、議会が果たすべき使命や、そのための議会運営の基本姿勢を明らかにすること。その上で「議会の情報公開」「議会の市民参加」「議会の自由討議」「議会と市長等との関係」などを柱に検討を行っている。

条例の素案は、作業部会を設置し条文の整理を行いたたき台を作成。これに基づき、委員会において、各条ごとの議論を行い、さらに12月の第15回目の委員会において、一定の合意形成をした。今後は、議員全体での意志統一、執行



## 新年のごあいさつ

名寄市議会議員長

小野寺 一知

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、健やかに希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は多くの出来事がありましたが、大型店の出店は、市民やマスコミを含めて大きな関心事として、全道的にも注目されました。

地域経済の低迷や地方自治体の財政状況は、非常に厳しくなっている現在、独自の施策や主体性が強く求められております。議会としても積極的な提言や改革、時代に即した議会の在り方等を検討するべく議会改革調査特別委員会を設置し議論を進めており、市民皆様の期待に応えられるよう努力してまいります。

皆様の御多幸を祈念し、新年の御挨拶いたします。

決算審査は、予算執行を検証・分析・評価し、結果を踏まえて次年度の予算に反映させ、より住みやすく安心できるまちづくりへの思いを込めて結審した。

側との協議、あるいは市民の皆さんの意見も反映し、最終条例文を完成させる方針だ。

委員会としては、市民の皆さんの負託に応える、議会活動の質を向上させるために、まず議会基本条例の制定を考えており、その後議員の定数問題等について検討を行い結論を出すことにしている。

今後も、市民の皆さんの思いをしっかりと受けとめながら、開かれた議会、議会改革に向けて積極的に取り組んでいく決意です。一層のご理解をお願いいたします。



一般質問



保育料統一の見直し

清風クラブ

谷内 司 議員

■ 住民理解が第一と思うが

**問** 旧風連町で幼保一元化が実施され4年目になるが、今後どのようになるのか。風連地区の保育料は合併後3年間は据え置きし、その後7年間で新市の保育料に統一するとなっているが、協議されたのか。説明会での意見はどう反映されるのか。また、未収金の今後の扱いは。

**答** 保育料の統一を実施する場合、幼保一元は課題がある。保育所は保育所のルールで、風連地区の保育料を7年間で新市の保育料に統一する。説明会の開催は、9月1回、10月に1回と遅くなり、また、資料が少なく、加えて言葉による説明が多く理解されにくかった。出された意見は、今後の子育て支援に活用したい。未収金

は492万4,130円で、職員による訪問徴収などで収納率向上に努める。保育料の見直しは、現在考えていない。

■ 定額給付金はどうなる

**問** 国は、生活支援のため定額給付金を支給すると発表したが、給付の方法と事務経費は。

**答** 実施主体は市町村で、経費は、備品購入を除き全額国の負担。受給権者は、住民基本台帳に記録されている方の属する世帯主で、市民周知をしていく。経費は、郵便料等で約1千万円。



保育所で元気に遊ぶ子供達



市有財産をネット売却

公 明

高橋 伸典 議員

■ 財源の確保対策を

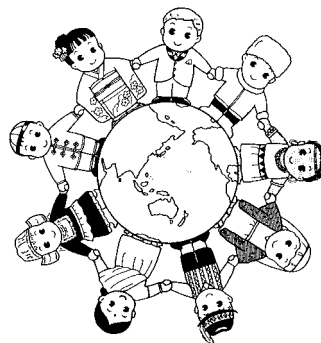
**問** ふるさと納税<sup>2</sup>のPRとプレミアを付ける考えは。また、財政状況が厳しい中で、市有財産のインターネット売却を実施すべきではないか。

**答** 10月1日よりホームページに「ふるさと納税ふるさと名寄を応援してください」欄を立ち上げ、より利用されるようPRを進める。公共施設等の招待券プレゼントの優待制度を検討している。市有財産の売却は、行政財産の活用されない土地や建物を洗い出し、普通財産へ用途変更し、広報、ホームページなどを通して、市民の皆さんに公募・売却し、財源確保を図っていききたい。インターネットでの公有財産売却も検討していきたい。

■ キャップをワクチンに

**問** 本市では、ペットボトルのキャップ約250万個を、費用をかけて処理している。ゴミ減量化やCO<sub>2</sub>削減と人道支援の観点から、公共施設に回収ボックスの設置を。

**答** キャップを集めワクチンを購入する団体の活動に参加することで、リサイクル処理に係る経費が削減できる。今後、ワクチン支援活動の回収民間協力団体と情報交換を行い、キャップ回収の体制づくりを調査・研究していきたい。



世界の子供達にワクチンを送ろう！！

一般質問



市民が主役のまちづくりを

緑風クラブ

大石 健二 議員

■ 中心市街地の活性化を問う

問 名寄市土地開発公社が所有する名寄駅前  
の遊休地に、出店の意向を昨年11月に表明して  
いる企業体への年内回答の期日が迫っているが、  
本年も残すところ20日余りとなり、どのよう  
な結論を導き出すのか。

答 先に開かれた議員協議会と今議会での経  
過を踏まえて判断を下したい。また、駅横開発  
でなくてはならないのは、(総合計画にも盛り  
込まれている)バスターミナルなどの常設の複  
合施設。出店の意向を示しているコープさっぽ  
ろは、ターミナルを含めた開発に協力する考え  
を表明している。

■ 10億円の歳入不足を問う



老朽公共施設の考えは

市政クラブ

東 千春 議員

■ 市民会館などについて

問 市民会館の老朽化は著しく、耐力度調査の  
結果から、修繕費と比較し、文化ホールの前倒  
し実施の考えは。地域交流センター建設後の風  
連福祉センターの考えについて。

答 市民会館のステージ上の吊り物は、支える  
基礎部分が弱く危険なため、昨年9月から一部  
取り外している。耐力度調査の結果を踏まえ、  
改修工事費とその後の利用年限から文化ホール  
も柔軟に検討する。風連福祉センターについて  
は、地域交流センター完成後は風連福祉セン  
ターからの利用移行をお願いし、都市再生整備  
計画を変更すれば交付金を受け解体除去及び跡  
地の整備ができることから、あり方を協議する。

問 財政健全化と新総合計画がリンクする平成  
21年度予算は、中期財政計画試算で約6億6千  
万円の歳入不足が見込まれているが、予算の編  
成方針と、歳入・歳出の見通しとその課題は？

答 当初の中期財政計画試算では、約6億6千  
万円の歳入不足を見込んでいたが、歳出集計の  
結果10億円の歳入不足となっている。今後の  
市長査定等の中で調整を図っていく。

他の質問・名寄市行財政改革の課題・名寄市の  
財政健全化について・地域連絡協議会の創設の  
経過・まちづくり懇談会の実施状況について



活性化が期待される中心市街地

■ 職員管理について

問 職員採用で重要視する点は、職員のメンタ  
ルヘルスへの対応について。

答 採用面接官として副市長、総務部長、総務  
課長で行っている。試験結果と共に面接での印  
象、健康診断を考慮し決定している。

名寄市職員労働安全衛生委員会で、メンタル  
ヘルス部会を設け指針をまとめる。また、専門  
医による相談窓口の開設準備を進める。

他の質問・ごみ処理について



老朽化が著しい市民会館

一般質問



新しいまちづくり計画

緑風クラブ

田中 好望 議員

■ 風連中学校の移転に伴うまちづくり計画

**問** 平成22年3月をもって閉校する風連高校の校舎に、風連中学校が移転し使用するが、これを契機に風連地区における中学校跡地利用と街区形成についての見解は。

**答** 風連市街地区においては、今後、風連高校の閉校、風連中学校の移転をはじめ、風連中央小学校の整備など、学校配置の状況が大きく変わることも予想される。市長部局とも十分に協議、研究を重ねていく。

■ 風連中央小の改築は

**問** 風連中央小学校の改築計画と、その年次について。

**答** 風連中央小学校の校舎及び屋内運動場の改



地域一体の観光支援

凜風会

日根野 正敏 議員

■ 危険なマンホール対策を

**問** 今年も降雪期を迎え除雪作業が行われているが、突起したマンホールに作業車が引っかかり作業機の破損やマンホールの破損、人身事故にもつながったケースもあると聞いているが、昨年の破損件数と降雪前の管理体制、管理責任と破損後の対応は。

**答** 平成19年度のマンホール破損件数は、名寄地区で2件あった。降雪前の補修は、8箇所の切り下げ、舗装のすりつけ1箇所を実施。破損後の対応は、委託業者と協議して補修を行っているが、突出したマンホールについては、市に管理責任があると考えている。

■ 地域一体で観光支援

築事業については、新名寄市総合計画では、平成24年度以降の後期計画に位置づけられている。現在、教育委員会で策定作業を進めている小中学校の耐震化計画において、本事業を位置づけていく。しかしながら、これらの計画における個別事業は、基本的に総合計画の枠組みの中で検討されることとなる。

他の質問・風連高校の施設を中学校として転用するために要する改修工事の内容や事業費について・まちづくり計画を検討するプロジェクトの立ち上げについて



平成22年3月で閉校する風連高校

**問** 道の駅・風連望湖台・名寄温泉サンピラー等は厳しい観光業界の中、市外からの集客をいかにして獲得するかが課題となるが、地域の人達にも協力をいただき、隣接農地にひまわり等の景観作物助成を行うのも一案と考える。

**答** 道の駅については、隣接農地があるので、指定管理者の意向を踏まえて地権者に協力を得られるように協議をしていきたい。望湖台とサンピラーについては、隣接農地が無く難しい。

他の質問・燃料肥料高騰対策、新品種の対応他



夏の人気物、いっぱいひまわり達

一般質問



冬の市民の健康対策

市政クラブ  
岩木 正文 議員

インフルエンザについて

**問** インフルエンザ及びノロウイルスについて、市民に対しての周知を。インフルエンザの予防接種率の向上と、市立病院において土曜日、日曜日の接種を求める。

**答** 高齢者の接種率は約50%と、全国平均を上回っている。児童生徒を中心に、学級・学年閉鎖が繰り返されており、予防対策として接種率を高めていく。市立病院の休日は、救急外来のため予防接種は難しい。周知については、医療機関情報を含め、予防対策の推進を図る。

新学習指導要領への対応

**問** 移行措置及び授業時間増に対する取り組みと、英語学習についての対応は。

**答** 各学校の具体的な授業内容に対し、サポートしていく。授業時間増については、21年度より年間35時間、毎週1時間程度増える。1日7時間も考えられ、子供達の健康状態にも十分考慮していく。要領全面実施後、英語学習は小学校高学年で週1時間になる。小学校へのALTや外国人講師派遣を図り、外国語活動の充実に取り組む。

他の質問・平成20年学力テストの現状とPISAの考え方について・行財政改革の一環として民間委託の推進について



インフルエンザ予防接種の向上を



市立病院改革プラン

市民連合  
高見 勉 議員

策定の課題と対応について

**問** 総務省が示したガイドラインに沿って、公立病院改革プランの策定が義務化された。名寄市立病院として、「経営効率化」「再編・ネットワーク化」などに、具体的にどのように取り組みを進める計画でいるのか。

**答** 市立病院では、幸いに不良債務こそ出していないが、多額の累積欠損金が発生している。計画期間の平成23年度までに、経常黒字を目指さなければならないため、収益増収対策や経費削減対策を講じても経常収支の改善は難しい。したがって、一般会計からの繰入金追加も検討している。再編・ネットワーク化については、北海道による関係市町村間との協議・調整が行

われるので、その経過を踏まえながら対応して行きたい。

住宅用火災警報器の設置を

**問** 公営住宅にあっては、高齢な入居者も多いことから、入居者への安全確保のためにも、住宅管理者において、火災警報器を設置すべきではないか。

**答** 平成21年度から2カ年で市負担により設置したい。全体で14団地955世帯を予定。

他の質問・精神障がい者福祉について



公立病院改革プランの策定を急ぐ名寄市立総合病院

一 般 質 問



建設行政について

まちづくり  
渡辺 正尚 議員

建設業の育成について

**問** 建設行政から言うと、地元企業の育成も大事だ。企業に力を付けてもらい、各種入札に対し積極的に参加できる環境づくりが必要。また、道路整備に関し、計画的に進めることが重要だ。

**答** 上川北部地域を含めた地域限定型の一般競争入札も、業者育成の面で有意義と考える。一昨年までは、建設業協会を通じて、積算等の技術講習を実施してきた。今後も要請があれば応じていきたい。

道路整備は、総合計画に沿って向こう 10 カ年計画で、市街地を中心に約 15%、舗装率で 10% 上げることを目標に進めている。今後も効率的で、地域バランスを考慮し進めていく。



新天文台、観光を牽引

市政クラブ  
佐々木 寿 議員

新天文台を観光の目玉として

**問** 完成後の新天文台は、集客が期待でき、名寄の観光と組み合わせることにより、更に地域経済に大きく影響するものと考えられる。現名寄の観光・産業・伝統文化等との受入環境を総体的に整備するため、プロジェクトを立ち上げてはどうか。

**答** 新天文台は観光との結びつきが強く、学術研究、交流人口増加と観光等の分野で、経済効果や情報発信を期待できる施設である。名寄市、近隣市町村や民間団体を含め体制を整備し、観光ルートを形成していく必要があると考える。

緊急通報装置の普及について

**問** 急病、災害等、緊急事態に陥った際に通報

市立病院の周辺整備は

**問** 通路（ポロ）に手すりを設置すべき。また、敷地内全面禁煙から 5 年が経過するが、見づらい光景も目にする。喫煙者に考慮する考えは。

**答** 手すりについては、9 月に通路の利用者に聞き取り調査を行ったが要望はなかった。当面、冬期間の日々の除雪と凍結防止剤の散布により、利用者の安全を図っていく。

敷地内全面禁煙については、病院という特に健康を守るべき施設であることから、一步踏みこんだ措置を講じている。



市立総合病院通路（ポロ）にも手すりを設置すべき

できる緊急通報装置を、公営住宅だけでなく、市内の弱者世帯への普及対応はできないか。

**答** 公営住宅の設置状況は、緑丘団地、新東光団地、道営シルバーハウジングで 52 戸と丘の上学園に 2 器。一般住宅では名寄地区 137 戸、風連地区 60 戸の合計 251 器を配備している。名寄消防署の保有数は 37 器しかなく、1 器 15 万円程度で、年間点検費用が総額 300 万円かかる。今後、機種等を検討し、増器を考慮したい。他の質問・有害鳥獣対策・「受信時トリアージ」の導入・災害マップ等について



平成 21 年 12 月完成予定の新天文台



一 般 質 問



中心街の復興を目指す

市政クラブ  
黒井 徹 議員

■ 中心街活性化計画について

**問** 現在、示されている駅横の中活案は、採算性等を考えると非常に困難な案と思うが、魅力あるまちづくりとはどのようなものか。また、複合交流施設整備の構想と市民ニーズの把握について。提案として現案が無理なら一度仕切り直し、新たな商工業振興計画を立てては。

**答** 中心市街地に人を集めるために、商業者自らが創意工夫し、ハード・ソフト両面の事業を実施し、利便性を高める交通網の整備と拠点施設を整備し、併せて観光、物産に関わる機能を持つ施設を考えている。市民ニーズの把握は、今後も十分行い、提案については、商工会議所と再度協議を行い、年内に判断をする。



安心安全な道路整備

市民連合  
竹中 憲之 議員

■ 道路整備について

**問** バリアフリーの推進と植樹柵破損の整備について。

**答** 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、平成 20 年から 24 年度において市は、開発局と土木現業所でバリアフリー化を促進すべく地域指定をし、公共施設・生活関連施設の特定事業を実施する。

また、植樹柵破損等の問題については調査をする。北 2 丁目通については、植樹木の問題もあることから整備を進める。

■ 最終処分場の延命策は

**問** 循環型社会形成を進めていく上で、ゴミの減量化と分別は重要と考えるが施策は。

■ 市立食肉センターについて

**問** 食肉センターの指定管理をしているニチロ畜産の考え方と、昭和 40 年に建築された施設が老朽化していることから、畜産復興、雇用確保の面で、改修を含めた将来構想は。

**答** ニチロ畜産としては、北海道の基幹工場と位置付けしており、加工、冷蔵冷凍、内臓処理施設の一貫した工場新設計画があり、市としては、1 月末に出る強度診断結果を見て、道などの事業を視野に関係機関と協議し対応する。



ニチロ畜産の北海道の基幹工場である名寄工場

**答** 現在の処分場の搬入量は、当初の予定より風連で 5 年、内淵で 8 ~ 9 年の延命が図られるものと推定している。分別については、一般家庭系ゴミは分別が進んでいるが、事業系については産廃も含まれている。ガイドブックを作成し、大型店を中心に事業所へ出向き周知と協力を図りたい。

他の質問・野球場等の整備機械の導入・犯罪抑止策・新生児集中治療室 (NICU) について



一部整備を進める植樹柵

一般質問



市は市民の汗をふけ

凜風会

佐藤 勝 議員

パーク場は協働の象徴

**問** 風連東地区運動広場パークゴルフ場は、平成12年から愛好会の労働奉仕で整備を進めてきた。小砂利を敷き詰めた簡易コースのため芝と排水対策が必要。会員の高齢化で自主管理も困難に。

**答** 総合計画の実施計画で、現簡易コース改修の実施は平成22年度で予定し、内容について検討する。旧ゲートボール場のパーク場化の見直しも含め、関係者と協議する。今後の管理は、愛好会の方々でできるところをお願いし、指定管理者も含め行政の対応を考えたい。

新生風連中学校として

**問** 平成22年3月で風連高校は閉校し、風連

中学校に移管する。新生風中のイメージをどう創造し、新たな校舎づくりを進めるか、改修工事の内容と予算は、「校舎見学会」等の実施を。

**答** 平成21年度に道教委と協議を予定。イメージは「風連中学校移転準備委員会」(仮称)で議論したい。改修内容は、特別教室・特別支援教室設置、トイレ・玄関のバリアフリー化、教員室等の改修、教育用コンピューターの移設、グラウンド・テニスコートの補修、格技場の耐震補強など。事業費は9千万円程度と試算。他の質問・臨時職員の勤務の現状と今後のあり方について、「裁判員制度」の周知と対応は



平成22年、風連高校は風連中学校として生まれ変わる



負担増なしで見直しを

日本共産党

川村 幸栄 議員

介護保険制度について

**問** 来年4月から3回目の見直しがされる介護保険の事業内容と、2度の改訂で大幅な減収となり人材不足・深刻な経営難の元となっている介護報酬について。また、介護保険料の見直しと、アンケート調査の結果は。

**答** 名寄市保健医療福祉推進協議会の高齢者部会で、サービス内容を審議した上で保険料を推定することとなる。国は、介護保険報酬単価を3%引き上げることとしているが、補正予算が成立して決定されることから情報収集に努めたい。アンケート調査では、保険料の負担増を望まない声が多いと分析している。

教育環境について

**問** 学習指導要領の改訂、全国一斉学力テストは、子どもたちのためとは言い難いと思う。また、教職員の勤務実態・健康状況について。

**答** 生きる力をつけるため知育、体育、徳育を中心にした教育の機会均等を図りたい。教職員の業務多忙に対応するために、会議の効率性、校務分掌の業務バランスなどを考えたい。教員の健康問題では、個人対応とせず学校対応でメンタルヘルスの対応を考えたい。

他の質問・助産師外来設置について



介護を受ける人も支える人も安心できる介護保険制度を

一般質問



財政運営の現状と今後

凜風会

川村 正彦 議員

■ 全会計の債務比率は

問 自治体財政の健全度判断指標のうち、一般会計と特別会計、企業会計である病院・水道会計を連結しての実質公債費比率<sup>4</sup>について、類似市と比較し名寄市の現況は。

答 道内35市のうち27位。原因は、国の補填がある有利債の過疎債を適用して道路や施設などを整備し、大学開設や合併に伴う施設整備、市立病院や下水道会計への多額の繰出金などがある。

■ 15年後の交付税は

問 合併しても単独の市町として算定される合併優遇措置が10年、激減緩和期間5年を経た合併15年後の平成32年度の人口減少も見込ま

れる中で、歳入の4割強を占める普通交付税の見込みは。

答 合併優遇措置による増加加算分は毎年度4億3千万円が見込まれる。併せて人口減による影響で3億6千万円と見込むと、現在より8億円程度の減収を想定。合併特例債の活用は、総合計画前期終了の平成23年度で38億円と想定。

合併特例債、過疎債を含む起債は後年度の償還も考慮し、単年度12億円、5年間で60億円を目安に財政運営をし、必要性、緊急性の高い事業選択の中で有効活用していく。



健全な財政運営をめざして（名寄市役所 名寄庁舎）

審議日程

12月1日(月)	11日(木)
・開会	・一般質問
・委員会報告	12日(金)
・行政報告	・一般質問
・議案の審議	・追加議案の審議
10日(水)	・意見書案の審議
・一般質問	・委員の派遣報告
・議会運営委員会	・閉会

用語解説

1 定額給付金

政府が、生活支援として今年度の2次補正予算案に盛り込んだもの。総額は2兆円で、給付額は1人12,000円、18歳以下と65歳以上は8,000円を加算するとしているが、補正予算案が年明けの通常国会提出となっているため、正式決定には至っていない。

2 ふるさと納税

ふるさとと思う自治体に5,000円を超える寄付をした場合、一定の限度額まで個人住民税や所得税が軽減される制度。本市では、9月に条例を制定済。

3 メンタルヘルス

健康の中で、精神にかかわる健康を保つことを意味している。現代の生活などが複雑になったことにより、ストレス等の要因で精神が疲労し、精神疾患等も増えており、労働衛生の一環として求められている。

4 実質公債費比率

公債費による財政負担の度合いを判断する指標として、18年度から導入された。この指標が18%を超えると「許可団体」とされ、適正化のための歳出削減、歳入確保などの計画を作成し、これを踏まえ地方債発行許可の是非が判断される。

## 委員会活動をお知らせします

### 総務文教常任委員会

委員会を 11 月 21 日に開催し、教育委員会から学校給食用食材供給施設の改修、学校施設整備計画の策定、平成 20 年度全国学力学習状況調査結果の分析概要についての 3 件、総務部から名寄市私法上の債権の放棄に関する条例案の考

え方の説明を受けた。この中で小中学校施設整備計画を 21 年度から 9 カ年計画で策定すること。また、全国学力・学習調査の結果、記述式問題への指導充実を求める報告があった。



### 民生常任委員会

委員会は、第 3 回定例会で付託された「名寄市廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部改正」の審査のため、閉会中に 3 回開催した。

内渚一般廃棄物処分場は「従量制」、風連一般廃棄物処分場は「累進制」で算定されている処

理手数料を、内渚処分場の「従量制」に統一するもの。風連地区の負担が現在より大きくなるが、風連処分場の延命を図る必要から、原案のとおり可決すべきものと決定した。



従量制に統一される風連処分場

### 経済常任委員会

委員会を 11 月 26 日に開催し、今定例会に提案が予定されている公設地方卸売市場の使用料の減免期間を、3 年間延長する条例の一部改正と、国の追加経済対策を受け、「名寄市住宅リフォーム促進助成事業」に新たに 50 件を増枠す

る案件について説明を受けた。他に、道の駅の入り込み状況、燃料・肥料高騰対策など 8 件の報告を受け、農産物加工施設「あぐりん館」・「グリーンハウス」の現地視察を行った。



風連グリーンハウスを調査

### 建設常任委員会

委員会は、10 月 15 日から 17 日の日程で行政視察を行った。

鹿追町では、バイオエネルギーについて研修し、環境保全型エネルギーリサイクルで、乳牛のふん尿をガス化し、電気や温水等の熱エネルギー源に利用。発酵後のふん尿は草地に還元。牛ふんと生ゴミを発酵処理し、堆肥化も進めている。悪臭の苦情がなくなったと説明を受けた。

中標津町では、景観条例について研修した。平成 6 年にガイドラインを制定、平成 9 年 1 月

に景観条例を施行し、建物・緑化等だけでなく、携帯電話のアンテナの高さも制限の対象としている。農村・酪農景観と格子状防風林の景観を関連付けし、景観保全に対する取り組みを展開してきているとの説明を受けた。

北見市では、下水処理施設におけるし尿・浄化槽汚泥処理を一元化するスクラムミックス事業と、合流式下水道で整備された区域の合流式下水道改善事業を研修した。



鹿追町のバイオエネルギーを研修

### 議会運営委員会

第 14 回委員会を 11 月 27 日に開催し、第 4

回定例会の日程を 12 月 1 日から 12 日までの 12 日間とし、提案される 28 議案中、「名寄市私法上の債権の放棄に関する条例の制定について」

を総務文教常任委員会に付託することとし、第3回定例会で付託された6件の議案について、審議経過などを各委員長より報告を受けるものとした。また、一般質問を10日より3日間で15

名が行うことを確認した。

12月10日に第15回の委員会を開催し、追加議案と意見書案のとりまとめを行い、平成21年度の議会費の予算要求についても確認をした。

## 名寄市都市公園条例等の一部改正に関する審査特別委員会

当委員会は、第3回定例会において付託された議案審査のため設置（委員12名）された。

付託された案件は、風連地区天塩川さざなみ公園パークゴルフ場利用料金の新設と、健康の森及び名寄公園パークゴルフ場を、受益者負担の見直しにより利用料金の改定をするもの。

現地調査を始め会議を5回開催し、担当職員より、今回の改定は、パークゴルフ場全体での受益者負担率は35%であること。また、パーク

ゴルフ人口は2,000名程度と把握しているなどの説明を受けた。

それぞれの議論を踏まえ、天塩川さざなみ公園パークゴルフ場利用料金については、平成21年度に限り1人1シーズンにつき6,000円を5,000円とする一部修正案を、全会一致で決定した。修正部分を除く部分については、原案のとおり可決すべきと、第4回定例会で委員長報告を行った。



## 可決された意見書

- ・雇用・能力開発機構のあり方についての意見書
- ・農地取得の規制緩和に反対し、優良農地の確保と有効利用を求める意見書
- ・WTO農業交渉、日豪経済連携協定（EPA）交渉に関する意見書
- ・障害者自立支援法の改正を求める意見書
- ・「嫡出推定」に関する民法改正と救済対象の拡大を求める意見書
- ・長時間労働や日雇派遣など労働法制の改正を求める意見書
- ・奨学金制度を変質させる滞納者情報通報制導入の撤回を求める要望意見書
- ・汚染された輸入米（ミニマムアクセス米）の食用転用・不正流通の徹底解明と再発防止策強化およびミニマムアクセス米の輸入中止を求める意見書

## 林活議連で植樹



森林・林業・林産業活性化推進議員連盟（全議員加入）の主催で10月7日、健康の森内にミズナラとシラカバを植樹した。議会では、平成6年から取り組んでいる事業で、2年目以降は整備が主だったが、今年は合併記念植樹とした。



合併記念植樹として、ミズナラとシラカバを植樹

# へこたれない



## 苦悩と希望

名寄市風連町緑町 5-43 丸井 詩織

私は、約5ヵ月間、FMなよろでパーソナリティーとして研修をしていました。札幌の専門学校から社会へ出て働くことの希望を持って、地元である名寄に帰ってきました。

しかし、現実というものの厳しさを学びました。人間関係、自分の行動に責任を持つこと、マナー等、今までとは180度変わった生活の中で悩み苦しみました。そんな私を支えてくれたのは、家族や友達そしてリスナーの方や仕事を通して出会った方々です。本当に感謝しています。

この研修を通して一回り成長できた自分は、これから出会うどんな苦境にもへこたれない！



## “名寄”という希望

名寄市字砺波 626-1 志々見 敦

名寄で生まれた私にとって、この不況の中、“名寄”の商店街等の閉店しシャッターが下りた店舗に寂しさを感じています。しかし、名寄近郊の市町村の意見として、“名寄”は大型店、レストラン等着々と増えて良い傾向ですねと嬉しい声も聞こえてきます。

私も1年前に創作キッチンの店をオープンし、“名寄”の現状を痛感しておりますが、この名寄の食材の良さをアピールし、各店舗と協力しながら、一つでも多く“名寄”に貢献したいと思っております。

## 議会日誌

- 9月17日 ・都市公園条例等の審査特別委員会
- 19日 ・議会報特別委員会
- 29日 ・建設常任委員会
- ・議会改革調査特別委員会(作業部会)
- 30日 ・民生常任委員会
- 10月6日 ・議会運営委員会・第4回臨時会
- ・都市公園条例等の審査特別委員会
- ・議会改革調査特別委員会(作業部会)
- 10日 ・議会改革調査特別委員会
- 17日 ・民生常任委員会
- 21日 ・議会改革調査特別委員会
- 27日 ・議員協議会

- ・議会改革調査特別委員会
- 28日 ・決算審査特別委員会(～31日)
- 31日 ・都市公園条例等の審査特別委員会
- 11月5日 ・民生常任委員会
- 6日 ・建設常任委員会
- ・都市公園条例等の審査特別委員会
- 10日 ・議員協議会
- ・議会改革調査特別委員会(作業部会)
- ・都市公園条例等の審査特別委員会
- 21日 ・総務文教常任委員会
- 25日 ・議会報特別委員会
- 26日 ・経済常任委員会
- 27日 ・議会運営委員会・議員協議会
- 28日 ・議会改革調査特別委員会

## 編集後記

名寄市議会だよりの題字「なよろ」は、名寄市内の幼稚園の児童達にお願いをして書いてもらったものを、2回おきに載せているのを皆さんはご存じでしょうか。この題字を見るたびに、児童達が先生に教えてもらいながら真剣に書いている様子が目にうかんできます。議会だより「なよろ」は、市内に住む子供からお年寄りまで、たくさんの方々にお世話になってきてい

ます。日頃皆さんが思っていること、感じていることなど、気軽に文章で参加できるコーナー〔へこたれない〕もあります。投稿をおまわししています。

今年も議会だより「なよろ」は、名寄市議会の今を市民の皆さんに「読みやすく、解りやすい」を基本に議会報特別委員会全員で取り組んでまいりますので、ご愛読いただきますようお願いいたします。(祐)

